

# 柏シルバーだより

発行 柏市シルバー人材センター  
 電話 04-7166-6681  
 URL <http://Kashiwa-sjc.or.jp/>

## ◇安全パトロール再開

平成29年11月1日より、大平正則さん、清水純一さんの2名を安全パトロール員として採用しました。週3日、就業会員の皆様の就業先に訪問し、安全に就業できているかを確認させていただきます。ご協力の程、宜しく申し上げます。

## ◇就業延人員増加数が全国11位

全国SC事業協会から、平成28年度以前の過去5年間の全国シルバー人材センターの実績(変化)が出され、当センターの就業延人員増加数が、全国1323ヶ所あるセンター内、11位という結果になりました。

今後も、会員の増加、就業機会の拡大に努めてまいります。

## ◇事業研修会

県内各SCの会長、事務局長を対象に事業研修会が11月15日千葉市で開かれました。

厚労省高齢者雇用対策課長上田氏が講演。

高齢者雇用の課題は7割が65歳を超えて働きたいと考えているが実際に働く人は2割しかない。そのためSC会員の拡大と職域の拡大を進めることが望まれる。当初福祉政策、生きがい対策として始まったSCは、雇用の色合いが強くなり、今後もその傾向は続く。

続いてダイヤ高齢社会研究財団石橋氏から「生きがい就労と介護予防」の講演。

要支援の予備軍である「フレイル」状態について、SC会員の就労状況との因果関係の調査結果。SC会員は健康維持、生きがい、友人との交流の効果を実感している人が多い。健康の実感の仕事量の多さとは比例せず、個人の希望に応じて活動の機会を提供することが重要と判明しました。3000人のフレイル状態の会員がいたが、平均2万円の収入を得ていました。このことは、介護の受け手から担い手に転換する仕組み(機能)がSCにあると推測されること。

安全標語最優秀作品「安全は心のゆとりと健康から」

## ◇中長期基本計画

今年度は、第2次基本計画の最終年度となります。現在、企画調整部会に於いて、第2次基本計画の成果の検証と、第3次基本計画の策定に向け、検討及び協議を進めています。

柱は、①センター組織体制の強化、②事務局体制の充実・強化、③会員の拡充、④就業機会の確保・拡大、⑤安全管理と適正就業の推進、⑥経営及び事業運営の基盤整備、⑦地域社会への貢献となります。

## ◇第6回シルバー人材センター情報交換会

横浜、鎌倉、茅ヶ崎の各SCとの情報交換会が東京大学の本郷キャンパスで11月28日開催。

ジョブコーディネーターや担当者との間で、2時間半にわたって有意義な話し合いが行われました。

各SCでも会員拡大策や就業マッチングに四苦八苦していることが報告され、例えば女性限定のメイク講習会を開催したところ大盛況。しかし、会員獲得にはつながらなかったこと等。

これからもいろいろな施策をいくつも打ち出していくことがSCの発展にとって大切ではないでしょうか。

## ◇健康診断提出状況

平成29年4月から就業している会員は、健康診断書(平成29年4月1日以降に受診したものの写し)を9月末までに提出することになっています。診断書は柏市の特定健診(無料)のものでも可です。

未提出の就業会員は、センター事務局まで至急、提出してください。

8月末現在、提出者数403名(未就業者含む)、提出率28.6%(就業会員のみ)。

## ◇11月入会者(地区別)合計36名

柏東5名 柏西7名 田中5名 富勢6名  
 土3名 光ヶ丘4名 大井・大津ヶ丘6名 高柳0名

11/30 現在会員数1,803名(男性1,359名 女性444名)